



「役に立つ」が世界をだめにする？（全校朝会の話より）

校長 北村 宏

（前略）今年、日本人でどんな人がノーベル賞に選ばれたか知っていますか？眞鍋淑郎さんという、正確に言うと日本出身のアメリカ人です。眞鍋さんは、今でこそ誰もが知っている地球温暖化を予測し、様々なところで災害をもたらしている異常気象など天気への影響について大型コンピュータを使って計算しました。

日本人のノーベル賞第1号は、湯川秀樹さんです。名前を聞いたことがありますか？図書館に湯川さんの本がありました。少し難しいかもしれませんが、興味のある人は読んでみてください。

さて、2016年に大隅良典さんがノーベル医学生理学賞を受賞しました。「オートファジー」というなんだか難しそうな研究をした人ですが、この研究は癌やパーキンソン病などの病気の治療法の開発につながると言われています。

『役に立つ』が世界をだめにするのです。

大隅さんが取材でこんな話をされていたのを聞いて、とても不思議に思いました。ご自分の研究こそ病気を治してみんなの役に立つ研究なのに、どういう意味なのだろう。

大隅さんのお話は次のような内容でした。

今何かがんばっていることがあるとします。そのがんばっていることが、「すぐにお金もうかる」「すぐに成績が上がる」「すぐに人にほめてもらえる」とは限らない。そんな気持ちでやっているうちは、そうならなかったとき、途中であきらめてしまったり、自分のしていることを無駄だと感じてやめてしまったりするのです。

がんばり続けることができたのは、今がんばっていることが、好きだから、面白いから、いいことだから。でも、それでもうまくいかないこともあります。

大隅さんが自分の研究を始めたときは、正直これが何の役に立つのかわからなかったそうです。それでも研究を続けてこられたのは、役に立ちたいからではなく、不思議に思ったことを何とか解き明かしたいという気持ちからだったのです。

大隅さんは、学生や子どもたちに向けてこのような話もされています。

大切なのは、今がんばっていることを

○毎日やる ○少しづらくてもやる ○家族に支えてもらう ○失敗してもくよくよしないことです。

11月は、家庭学習強調週間（11/5～10）や読書旬間（11/11～30）があります。

毎日やろう、少しづらくてもやろう、家族に支えてもらおう、失敗してもくよくよせずにまたがんばろう。そんな気持ちで取り組んでみたらどうでしょうか。そしてできたら、期間が終わっても続けられたら、素敵ですね。

力作ぞろいの文化祭

10月30日(土)は、文化祭でした。今年度は、新型コロナ感染対策を行った上での文化祭となりました。作品展のみでしたが、多くの保護者の方からご参観いただきました。どの作品も一人一人の力の入れどころがあり、見応えがありました。



【朝の全校作品紹介にて】



【どれどれ！どこがすごいの？】



【手芸クラブの作品、きれい！】



【色がきれい！なんかいい絵】



【よく見ると細かくできている！】



【この絵がいい！ほらここが！】

自分の身を守ろう 防災教室

11月6日(土)の大鷲小学校恒例の「防災教室」及び「防災学習参観」が行われました。1限；洪水想定避難訓練、2限；各クラスでの「防災授業参観」、3限；防災体験学習（濃煙体験・消火器体験・消防車体験）、4限；引き渡し訓練でした。晴天にも恵まれ、最後は、はしご車のデモンストレーションも見せてもらいました。新潟市南消防署の皆さんに全面的にご協力をいただきました。



理科支援員 野呂先生，よろしくお願ひします。

11月から理科支援員の野呂常夫先生が、大鷲小学校に来てくださいました。野呂先生は、3年前にも当校の理科支援員をしてくださいっていました。主に木曜日・金曜日にお勤めいただきます。よろしくお願ひいたします。

【12月の予定】

1日(水) 全校朝会・冬季バス運行開始
 2日(木) 委員会・地域子ども会
 3日(金) 大鷲っ子祭り
 7日(火) 希望個別懇談 短縮5限授業 14:20 下校
 8日(水) 市小研 4限授業 13:30 下校
 9日(木) 希望個別懇談 短縮5限授業 14:20 下校
 10日(金) 年末大清掃

16日(木) 委員会
 20日(月) 授業4限給食清掃後下校
 21日(火) 授業4限給食清掃後下校
 22日(水) 授業4限給食清掃後下校
 23日(木) 2学期 終業式 授業4限
 24日(金) 冬休み(1/6まで)
 (12/27～ 1/5 閉庁日)

